

# 新製品 新技術紹介

## 既存ビジネスホンを IP-Phone 化する PC 用ボード ISDN-NT (PBX ポート) ボード 中川 武

亀通株式会社 代表取締役  
〒453-0018 名古屋市市中村区佐古前町 22-13 森ビル 2F  
TEL : 052-486-1392 FAX : 052-486-1393  
URL : <http://www.kametsu.co.jp>



亀通ボードのユーザは、Linux で独自の IP-PBX を構築されたり、VoIP-GW のような製品として市販されたりしています。回線コンバータ、ネットワークコンバータ、VoIP アダプタ、IP 電話アダプタ、と言った製品として、市販されています。

今回、端末側ではなく、交換機側のボードを開発しました。通信プロトコルとしては、交換機側となりますので、端末側を実装するより、数倍の工数が発生し、当初の予定よりスケジュールは大幅に遅れました。又、交換機側となる事で、機器のハードウェアもファームウェアも信頼性が格段に要求されました。現在の機能では、NTT 交換機の完全互換とは言えません。完全互換に近づけるよう、今後も ISDN-NT ボードの開発を続けたいと考えています。

これまで、API (仕様) が公開された、交換機側のボードと言うのは、世の中になかったと思います。考えつかないような用途があるのではないかと、問い合わせを楽しみにしています。

この度は、名古屋市工業技術グランプリにおいて、名古屋市工業技術振興協会会長賞を賜り誠に光栄に存じます。

亀通は、名古屋の亀島で、通信機器開発を行っているメーカーです。主な製品は、機器組み込み用の ISDN 通信ボードや Dch パケット用の TA モジュールカードです。

これまでは主に、企業のデータ通信用の、端末側のボードを開発してきましたが、今回の ISDN-NT ボードは、考え方を全く逆にし、NTT の交換機側になるパソコン用の拡張ボードです。

ISDN-NT ボードが、NTT の交換機に成り代わる事で、今まで NTT 回線に接続されていた既存の通信装置を、パソコンを通して、LAN に接続する事が可能となります。

通常、電話機や通信端末は、NTT の電話回線に接続され、月々の基本料金と通話料を支払っていますが、ISDN-NT ボードを使用すれば、NTT との回線契約を解約し、今使っているビジネスホンのまま IP-Phone で通話する事も可能となります。

従来のビジネスホンは、そのままでは IP-Phone で通話する事は通常できません。IP-Phone に対応したビジネスホンと、ビジネスホンを収容している主装置と呼ば

れる PBX を、IP-Phone 対応の物に買い換える必要があります。

亀通が今回開発した「ISDN-NT ボード」は、NTT の交換機側、回線側になりかわるボードですので、今使っているビジネスホンを、亀通の ISDN-NT ボードに接続すれば、ビジネスホンから見れば、亀通のボードは NTT の電話回線に見えます。ISDN-NT ボードを、パソコンに装着し、パソコンをブロードバンド回線に接続すれば、今使っているビジネスホンが、そのままの形で、IP-Phone にする事が可能となります。

ただ、亀通ではこの ISDN-NT ボードと、ボードを使用する為の API ライブラリ (Linux 用, Windows 用) を販売しているだけになります。ISDN-NT ボードを購入しても、すぐにビジネスホンが、IP-Phone になるわけではありません。

